

ハンドポンプ LA形

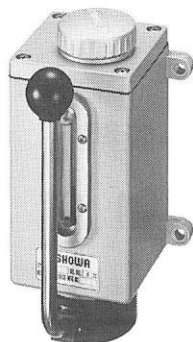
- 抵抗式手動ポンプでレバーを引いて油を吐出
- 1ストローク吐出量は3cm³、6cm³、8cm³の3タイプ
- レバー操作による直圧式ポンプ

LA形はレバーを引くと油を吐出する手動式のポンプでタンク一体型で手軽に利用できます。

1ストロークの吐出量は3cm³、6cm³、8cm³の3タイプがあり、分配器デスターバルブによる組合せによる給油に最も適しています。



LA3



LA6

● 形式記号説明

LA 3

● 吐出量

3	3cm ³ /st
6	6cm ³ /st
8D	8cm ³ /st

★LA6にはφ4配管用のLA6-4とφ6配管用のLA6-6があります。

★LA8Dには右側吐出LA8DRと左側吐出LA8DLがあります。

● 仕様

形式記号	吐出量 (cm ³ /st)	最大吐出圧 (MPa)	吐出口径	タンク容量 (ℓ)	有効容量 (ℓ)
LA3	3	1.5{15kgf/cm ² }	M8×1.0	0.21	0.17
LA6-4(6)	6	1.5{15kgf/cm ² }	LA6-4=M8×1.0 LA6-6=M10×1.0	0.35	0.25
LA8DR(L)	8	1.5{15kgf/cm ² }	Rc1/8	0.6	0.4

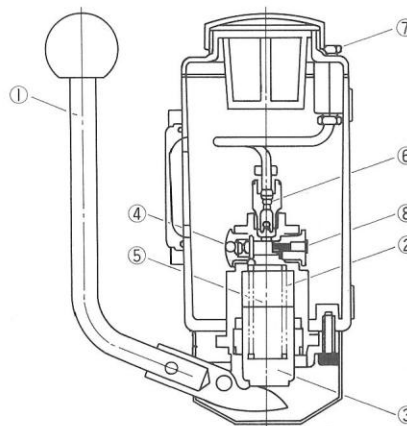
★LA3は樹脂タンク、LA6、LA8Dはアルミダイキャストタンクです。

● 作動説明

手前に引かれたレバー①を放すと、圧縮されたスプリング②の圧力によりピストン③が戻ると同時に、潤滑油は吸入口④から吸入されてチェック弁に至り、同弁を押上げてシリンダ内⑤に所定量の潤滑油が吸入されて吐出に備えられます。

次にレバーを引くと、潤滑油が押出されチェック弁⑥に至り、更に増圧すると同弁を押上げて吐出口⑦より油は送り出されることになります。

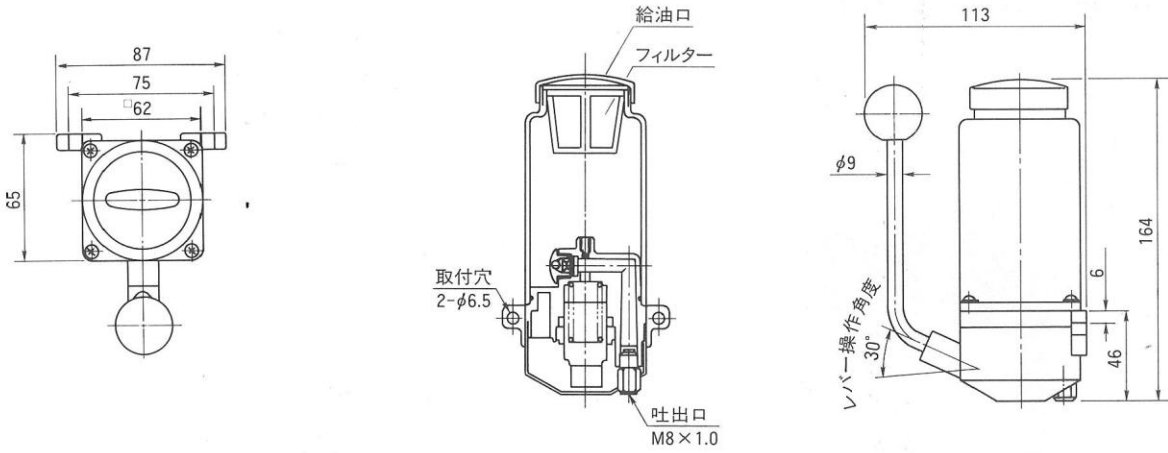
吐出された潤滑油は、レバーによる加圧がなくなったときにはチェック弁がシールされてシリンダと連結しません。吐出圧力が1.5MPaを越えたとリリーフ弁⑧を押上げてタンク内に潤滑油を戻します。



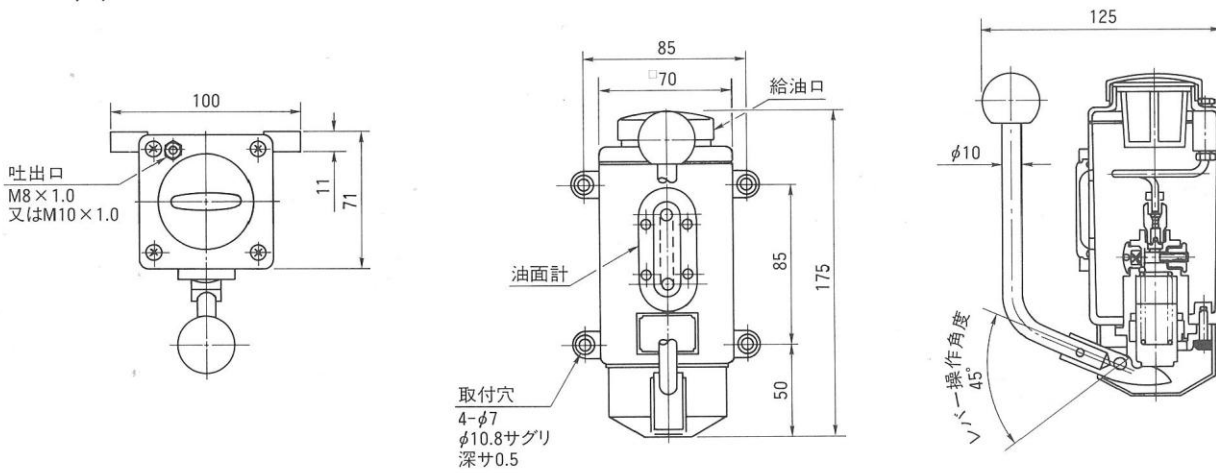
LA6



LA3



LA6-4(6)



LA8DR

